

1. セミナー

開催日	テーマ・演題	コーディネーター・講師
<p>平成19年 7月4日 (水) 参加者 82名</p>	<p>がんシリーズ第1回 「細胞周期制御異常とがん」</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ G0ーG1期を制御するユビキチンリガーゼと発がん ・ クロマチンリモデリングによるP53機能の制御 ・ J a b 1 を介した細胞周期制御と発がん ・ C d c 7 キナーゼによる複製フォーク制御を介したゲノム安定性維持の分子機構 ・ 細胞分裂の異常と発がん ・ 細胞老化と癌抑制 	<p>大阪大学大学院医学系研究科 教授 金倉 謙 慶応義塾大学医学部先端医科学研究所 教授 佐谷 秀行</p> <p>—講 師—</p> <p>東北大学大学院医学系研究科 教授 中山 啓子 九州大学生体防御医学研究所 教授 中山 敬一 奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科 教授 加藤 順也 東京都臨床医学総合研究所 参事研究員 正井 久雄 慶応義塾大学医学部先端医科学研究所 教授 佐谷 秀行 徳島大学ゲノム機能研究センター 教授 原 英二</p>
<p>9月28日 (金) 参加者 105名 B20</p>	<p>ブレインサイエンスシリーズ第20回 「小胞体ストレスと脳神経疾患」</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小胞体ストレス応答の多様性 ・ 遺伝性神経変性疾患における小胞体ストレスの役割 ・ 虚血と小胞体ストレス ・ ニトロソ化ストレスによる小胞体ストレス惹起機構と神経変性疾患との関係 ・ パーキンソン病と小胞体ストレス ・ 精神疾患における小胞体ストレス反応障害の意義 	<p>大阪大学大学院医学系研究科 教授 遠山 正彌 宮崎大学医学部 教授 今泉 和則</p> <p>—講 師—</p> <p>宮崎大学医学部 教授 今泉 和則 マサチューセッツ大学医学部 助教授 浦野 文彦 金沢大学大学院医学系研究科脳医科学 教授 小川 智 北海道大学大学院薬学研究院 助教授 上原 孝 京都大学大学院医学研究科 教授 高橋 良輔 理化学研究所脳科学総合研究センター グループディレクター 加藤 忠史</p>
<p>11月13日 (火) 参加者 271名 X2</p>	<p>第100回記念セミナー 「細胞生物学・免疫学における日本発オリジナル研究—発見の発端と展開」</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体細胞培養と細胞融合のドッキング時代—昔を回顧して ・ 多細胞体制の構築と崩壊 ・ サイトカインの研究—遺伝子の発見から分子免疫学の展開へ ・ 病原体認識受容体Toll-like receptors研究への道 	<p>—講 師—</p> <p>千里ライフサイエンス振興財団 特別顧問 岡田 善雄 理化学研究所発生再生科学総合研究センター センター長 竹市 雅俊 東京大学大学院医学系研究科 教授 谷口 維紹 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 拠点長 審良 静男</p>
<p>平成20年 2月28日 (木) 参加者 84名 X3</p>	<p>「生命機能を支える生体超分子の高次構造と機能」</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 細胞接装置における細胞膜・細胞骨格相互作用 ・ 多機能性膜タンパク質の生理的意味 ・ 生体超分子ナノマシン細菌べん毛の自己構築 	<p>大阪大学蛋白質研究所 所長 月原 富武 大阪大学大学院生命機能研究科 教授 難波 啓一</p> <p>—講 師—</p> <p>大阪大学大学院生命機能研究科 教授 月田 早智子 京都大学大学院理学研究科 教授 藤吉 好則 大阪大学大学院生命機能研究科</p>

	と動作のしくみ ・ 鋳型なしRNA合成酵素の進化・分子機構 ・ 多剤排出トランスポーターによる薬剤排出機構 ・ 呼吸酵素チトクロム酸化酵素の働きの仕組み	教授 難波 啓一 産業技術総合研究所生物機能工学研究部門 研究グループ長 富田 耕造 大阪大学産業科学研究所 准教授 村上 聡 大阪大学蛋白質研究所 所長 月原 富武
--	---	---

2. 技術講習会

開催日	テーマ	コーディネーター・講師・協賛企業
平成19年 9月6日(木) 参加者 32名 G46	「選抜アレイとリアルタイムPCRの拓く新たな地平」 —演 題— ・ 選抜アレイとリアルタイムPCRの原理と可能性 ・ 電流検出型DNAチップの原理と実際 ・ 選抜アレイ・ジェノパールの特徴と性能 ・ SYBR Green Assayの原理と応用 ・ 微量検体を対象とした多遺伝子解析の可能性 —実習— 実習1：選抜アレイ・ジェノパールを使った新たな可能性(三菱レイヨン(株)) 実習2：SYBR Green AssayによるリアルタイムPCR相対定量解析(タカラバイオ(株)) 実習3：微量検体からの多遺伝子解析と高速リアルタイムPCR(アプライドバイオシステムズジャパン(株))	大阪大学微生物病研究所 教授 野島 博 —講師— 大阪大学微生物病研究所 教授 野島 博 (株)東芝研究開発センター事業開発室 グループ長 橋本 幸二 三菱レイヨン(株)新事業企画室(ゲムG) 担当部長 秋田 隆 タカラバイオ(株)製品開発センター 研究員 吉崎 美和 アプライドバイオシステムズジャパン(株)分子生物・細胞生物事業部 白神 博 —協賛企業— 三菱レイヨン(株) タカラバイオ(株) アプライドバイオシステムズジャパン(株)
10月23日(火) 参加者 14名 G47	「蛋白質X線構造解析技術—発現からデータ処理まで」 1. 技術解説：難発現性タンパク質の生産法、膜タンパク質も含めた精製法、最新の結晶化技術、メールインシステムでのデータ収集、および解析法などについて解説を行う。 2. 技術紹介：メールインシステムでの凍結結晶の調製法、メールインシステムのシュミレーション等の実演を行う。	大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻 准教授 井上 豪 —講師— 大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻 准教授 井上 豪 大阪大学蛋白質研究所 教授 高木 淳一 大阪大学蛋白質研究所 教授 中川 敦史 大阪大学産業科学研究所 准教授 村上 聡 高輝度光科学研究センター 副主席研究員 熊坂 崇 —協賛企業— (株)創晶 ファルマアクセス(株)

3. 新適塾

(1) 千里神経懇話会 コーディネーター：大阪大学大学院医学系研究科 教授 遠山 正彌

開催日	テーマ・演題	オーガナイザー・講師
-----	--------	------------

第82回 5月14日(月) 参加者 59名	「神経変性疾患の医用電子工学的治療へ向けて」 —演題— ・オートファジーの破綻と神経変性疾患 ・パーキンソン病の脳深部刺激療法 ・パーキンソン治療のためのセンサーデバイスの試作	奈良先端科学技術大学院大学 塩坂 貞夫 太田 淳 —講師— 順天堂大学医学部 東京都臨床医学総合研究所 小松 雅明 近畿大学医学部 中野 直樹 奈良先端科学技術大学院大学 太田 淳
第83回 7月20日(金) 44名	「筋萎縮性側索硬化症(ALS)研究の最近の話題」 —演題— ・はじめに ・筋萎縮性側索硬化症(ALS) 脊髄運動ニューロン障害に対する温存再生療法の開発 ・ALSの発症と進行は運動ニューロンとグリアにより規定される	大阪市立大学大学院医学研究科 木山 博資 —講師— 大阪市立大学大学院医学研究科 木山 博資 東北大学病院ALS治療開発センター 割田 仁 理化学研究所脳科学総合研究センター 山中 宏二
第84回 10月1日(月) 17名	「ヒストンタンパク質メチル化制御機構の新たな知見」 —演題— ・はじめに ・JmjCドメイン含有タンパク質によるヒストンの脱メチル化 ・ヒストンのメチル化修飾とクロマチン構造の制御	大阪大学大学院医学系研究科 森 泰丈 —講師— 大阪大学大学院医学系研究科 森 泰丈 九州大学生体防御医学研究所分子発現制御学分野 東田 裕一 理化学研究所発生・再生科学総合研究センター クロマチン動態研究チーム 中山 潤一

(2) 未来創薬への誘い コーディネーター：大阪大学大学院薬学研究科 山元 弘
大阪大学大学院薬学研究科 中川晋作

開催日	演題	講師
第1回 平成19年 12月14日(金) 参加者 53名	・「貼るワクチン」の開発による感染症予防への挑戦 ・リポソーム技術を基盤とするDDSと免疫療法の構築	大阪大学大学院薬学研究科 岡田直貴 帝京大学薬学部 丸山一雄
第2回 平成20年 3月10日(月) 参加者 65名	・超分子構造生物学にみる創薬ターゲット	大阪大学蛋白質研究所 月原富武

(3) 脳と心の神秘に迫る コーディネーター：大阪大学大学院生命機能研究科 村上富士夫
大阪大学大学院生命機能研究科 藤田一郎

開催日	演題	講師
第1回 平成20年 1月18日(金) 参加者 45名	・チンパンジーの心	京都大学霊長類研究所 松沢哲郎

(4) 進化する再生医学 コーディネーター：大阪大学大学院生命機能研究科 米田悦啓
大阪大学大学院医学系研究科 宮崎純一

開催日	演題	講師
第1回 平成20年	・再生を科学する—プラナリアの再生からiPS細胞まで	京都大学大学院理学研究科 阿形清和

2月8日(金) 参加者 45名		
-----------------------	--	--

4. 千里ライフサイエンス市民公開講座「成人病シリーズ」

コーディネータ：国立循環器病センター名誉総長 尾前 照雄

開催日	テーマ・演題	講師
第49回 平成19年 6月16日(土) 参加者 219名	「腰痛と膝関節の病気」 —演題— ・身長低下と骨粗鬆症—身長低下は過去と将来骨折サイン— ・膝関節痛の予防と治療 ・腰痛でお悩みですか—腰痛の原因と対策—	—講師— 放射線影響研究所 藤原 佐枝子 大分大学医学部 津村 弘 山口大学医学部 田口 敏彦
第50回 10月7日(日) 参加者 195名	「生活習慣病の克服」 開催にあたって —演題— 脳卒中を体験して 生活習慣病克服の常識	(財)千里ライフサイエンス振興財団 理事長 岸本 忠三 —講師— エッセイスト(元NHKアナウンサー) 山川 静夫 国立循環器病センター 名誉総長 尾前 照雄

5. バイオPA (Public Acceptance) に関するセミナー

共催：千里ライフサイエンス振興財団

関西経済連合会

医薬基盤研究所

先端医療振興財団

開催日	テーマ	コーディネーター・講師
平成19年 12月6日 (木) 参加者 133名	「健康—食べ物、機能的食品、くすり」 —演題— 開会挨拶 基調講演「生き生き暮らしたいという願い」 「本セミナーの企画について」 ・BSE、組み換え食品、食品の安全性 ・機能的食品の開発の活性化と関西からの情報発信 ・くすりの性格正しく知ろう—くすりがリスクに変わらないために—	医薬基盤研究所 主任研究員 増井 徹 —講師— 医薬基盤研究所 理事長 山西 弘一 JT生命誌研究館 館長 中村 桂子 医薬基盤研究所 主任研究員 増井 徹 東京大学農学部 名誉教授 唐木 英明 サントリー(株) 技術監 田中 隆治 大阪医薬品協会くすり相談研究会 委員長 辻沢 芳明

6. 千里ライフサイエンスフォーラム

開催月日	演題	講師	参加者
177回 平成19年 4月20日(金)	インフルエンザウイルスの話し	千里ライフサイエンス振興財団 特別顧問 岡田 善雄	43名
178回 5月18日(金)	千里クラブ会員 懇談・懇親会	特別企画	48名

179回 6月22日（金）	世界の雷を求めてー地上から宇宙へ	大阪大学大学院工学研究科 教授 河崎 善一郎	26名
180回 7月13日（金）	抗体医薬の話	千里ライフサイエンス振興財団 理事長 岸本 忠三	105名
181回 8月22日（水）	青いバラを目指して	サントリー（株） 顧問・技術監 田中 隆治	31名
182回 9月20日（木）	地震考古学から大阪平野の大地震を考える	（独）産業技術総合研究所 招聘研究員 寒川 旭	55名
183回 10月24日（水）	江戸時代の日本の数学	大阪大学 名誉教授 竹之内 脩	31名
184回 11月30日（金）	自然免疫の最近の進歩	大阪大学微生物病研究所 教授 審良 静男	43名
185回 12月21日（金）	受動的な思考ー聴くこと、待つこと	大阪大学 総長 鷺田 清一	49名
186回 平成20年 1月23日（水）	お酒の教養講座ーお客様相談室体験から語る	宝酒造(株)お客様相談室 室長 上田 徹	32名
187回 2月22日（金）	味覚の歴史	武庫川女子大学 元教授 大塚 滋	39名
188回 3月21日（金）	「もったいない」が幸せを呼ぶ『南北相法極意修身録』より	春日大社 権宮司 岡本 彰夫	36名